## 気象大学校 Japan Meteorological Agency

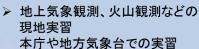
気象大学校は気象庁の組織で、幹部候補職員養成を目的とした学校です。 入学後は気象庁職員の一員となります。

採用後の処遇(気象大学校生のキャリアパス等)

- ◆ 入学金·授業料不要、給与支給、寮費不要
- ◆8月と3月の学修期間には、年次休暇をまとめて取得することも可能

採用試験 > 【1次試験:10月下旬頃】学科試験(数学·物理·英語)、基礎能力試験、作文試験 (高卒程度) 【2次試験:12月】人物試験

在学中 > 大気海洋、地震火山などの高度で 広範な専門科目の履修 \*気象庁の業務に密接に関連 した専門的な教育を行っています



4年 ▶ 卒業研究(個別指導)

▶ 学士 (理学)の学位を取得 卒業

▶ 全国の気象台等に配属され、観測、予報、防災、調査、技術開発等の業務に従事

その後、本庁等で気象行政の企画・立案、各省庁との協議・調整、気象に関する 研究・開発などの業務に従事











## 先輩からのメッセージ



卒業後

私は気象大学校を卒業し、大阪で予報業務に2年間携わった後、本庁へ異動し、 コンピューターで大気の状態の変化を予測する、数値予報業務を行っています。気 象大学校では、予報や数値予報業務を行うのに必要な、気象学、数学・物理学、プ ログラミングについて学ぶことができます。本庁には、気象大学校卒の先輩がたく さんいらっしゃるので、コミュニケーションもとりやすいです。気象大学校は、気象に 興味があり、数学や物理学が好きな高校生の皆さんにとって、選択肢の一つにな ると思います。ぜひ気象大学校で学んでみませんか?(2017年入学 気象庁数値 予報課勤務[2023年11月現在])



巷では「学校で勉強したことなんて役に立たない」という言葉をよく聞きますが、気 象大学校では気象や地震・火山の理論のほか、気象庁の業務を支える情報システ ムの維持に欠かせない情報通信系の知識、現場での実習や測器の取り扱いなど、 卒業後の仕事に直結する実践的な学習ができます。学校全体で学生が60人しか いない少人数制なので、人と関わるのが苦手な人(私のことです)でも同期や先輩・ 後輩とのつながりを築きやすいという点も見逃せません。気象庁の業務に少しでも 興味があれば、気象大学校の受験を検討しないという選択肢はないのではないで しょうか!?(2018年入学 鳥取地方気象台勤務[2023年11月現在])

🤲 問い合わせ先 気象大学校 〒277-0852 千葉県柏市旭町7-4-81

**☎** 04−7144−7185

Email mc web@mc-jma.go.jp



気象大学校 ホームページ https://www.mc-jma.go.jp 「在校生の声」も紹介して います。是非見てください!



